



上小小だより

〒330-0855 さいたま市大宮区上小町1337-1

HP <https://kamiko-e.saitama-city.ed.jp/> TEL:048-644-6251

教育目標
◎心豊かな子
◎進んで学ぶ子
◎健康な子



校庭より初日の出

あけまして おめでとう

ございます

校長 大島 恵美

明るい未来に希望を託しつつ、令和8年を迎えたことと存じます。皆様方にとって、今年が良い年になりますよう、心よりお祈り申し上げます。

厳しい冷え込みもありましたが、年改まった令和8年元旦のさいたま市は、日中は穏やかな晴天となり、新たな一年の始まりにふさわしい、希望を感じさせてくれる年の初めとなりました。

冬季休業日（冬休み）は、年の瀬から正月にかけての一連の行事を通して、おせち料理やお雑煮、お年玉など、日本の伝統文化に触れることのできる貴重な機会となったことでしょう。

スポーツ好きな私にとって、この時期のスポーツ観戦は一番の楽しみです。特に「駅伝」が好きで、1月1日に実業団チャンピオンを決める『ニューイヤー駅伝』はもちろんのこと、2日・3日に行われる『東京箱根間大学駅伝競走』、いわゆる『箱根駅伝』は、毎年欠かさず予選会から観戦しています。以前は大宮地区で「駅伝大会」があり、私も他校で指導に携わることがありました。そのころの上小小は毎年良い成績を収めており、その証として、賞状が今も校長室前に大切に残されています。最近では、監督目線ではなく、ついつい保護者のような気持ちで箱根路を走る選手たちを応援しています。

今年も数え切れないほどのドラマがありました。往路は何度も先頭が入れ替わる緊張感のある展開で、特に箱根の山登りでは信じられない逆転劇が見られました。そして復路では、激しいシード権争いが繰り広げられ、思わず声を上げて応援するほどでした。

実況中継の中で、選手がこれまで歩んできた軌跡について語られることがありますが、私がいつも感心させられるのは「目標設定」です。各校それぞれのスタイルは異なりますが、選手一人ひとりが自分の状況を客観的に捉え、目標を立てている姿に驚かされます。自分自身で目標を設定することは、困難や障害に直面したときにも「乗り越えよう」とする意欲を生み出し、努力を継続する原動力となります。たとえ思うような結果が得られず、悔しい思いをすることあっても、その目標に向かって力を尽くした経験は、充実感や自信となり、次の挑戦へと向かう力を与えてくれます。

本校の教育目標は、『心豊かな子 進んで学ぶ子 健康な子』を育てることです。新学期を迎えるにあたり、教職員一同、この教育目標を改めて心に刻み、子どもたちが自ら目標を立て、取り組む過程を精一杯応援してまいります。保護者や地域の皆様には、本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。